東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2026年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2026年11月 4日(水)分)

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2026年11月 4日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 Ⅰ: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 Ⅲ: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合内容	CAQ影響度	発見日
1	3号機	原子炉建屋地下1階の消火栓(R－13)元弁において、シート部に漏えい(非放射性水)があることを確認したため、当該弁の下流側に新規に弁を設置し、漏えいの停止を確認した。 なお、消火機能に影響はない。	Non-CAQ	10月23日
2	3号機	換気空調系サービス建屋ホットラボ排風機(A)点検後の電動機単体運転確認時、操作スイッチを「切」にした際、当該電動機が停止しないことを確認したため、原因調査・対策検討。 当該電動機については、電源盤側にて停止操作を行い、電動機の停止を確認した。 なお、ホットラボ排風機(B)が運転可能なため、影響はない。	Non-CAQ	10月29日